

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
高木 良直

企業活動を通じて地域・社会を感動させる

私たちは、持続可能な素材である段ボールの無限の可能性を追求し、お客様そして社会全体に感動をお届けする製品づくりを使命としています。この使命を果たすため、人材・技術・設備の拡充に注力し、段ボール事業を基軸として広く社会の発展に貢献してまいります。経営理念「私たちは地域・社会の真の要求をつかみ、それにふさわしい商品開発とノウハウを提供します」を胸に、お客様のニーズを的確に捉え、時代の一步先を行く技術開発と段ボールの新たな価値創造に挑戦し続けることで、100億円企業へと成長することを目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2030年6月期の売上100億円達成に向けCAGR21.5%程度の成長を目指す
- ・働き方改革と生産量拡大・複雑形状ダンボールを生産しオール段ボール化を推進する。
- ・長野県内でのシェア拡大及び商圏の拡大を図る

課題

- ・長野県内に拠点が分散しており非効率
- ・生産量拡大のため2交代制をとっている
- ・複雑化するダンボール形状に対応できる設備がない
- ・山梨県・群馬県を商圏とできる拠点が無い

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 売上高100億達成のための具体的措置
 - ・長野県内に分散している拠点を集約した新工場を建設
 - ・複雑形状に対応できる先端打ち抜き機を導入
 - ・設備投資により2交代制を廃止し労働環境を改善
 - ・商圏拡大のため山梨県、群馬県でM&Aを実施

実施体制

- 社内体制
 - ・グループ企業一丸となり売上100億達成に向けたプロジェクトチームを発足
 - ・生産数増加に伴う製造責任者、営業責任者候補者の早期育成
- 社外体制
 - ・原材料安定供給のため仕入先との調整
 - ・全国ダンボール工業組合連合会へ参加しガバナンスの強化



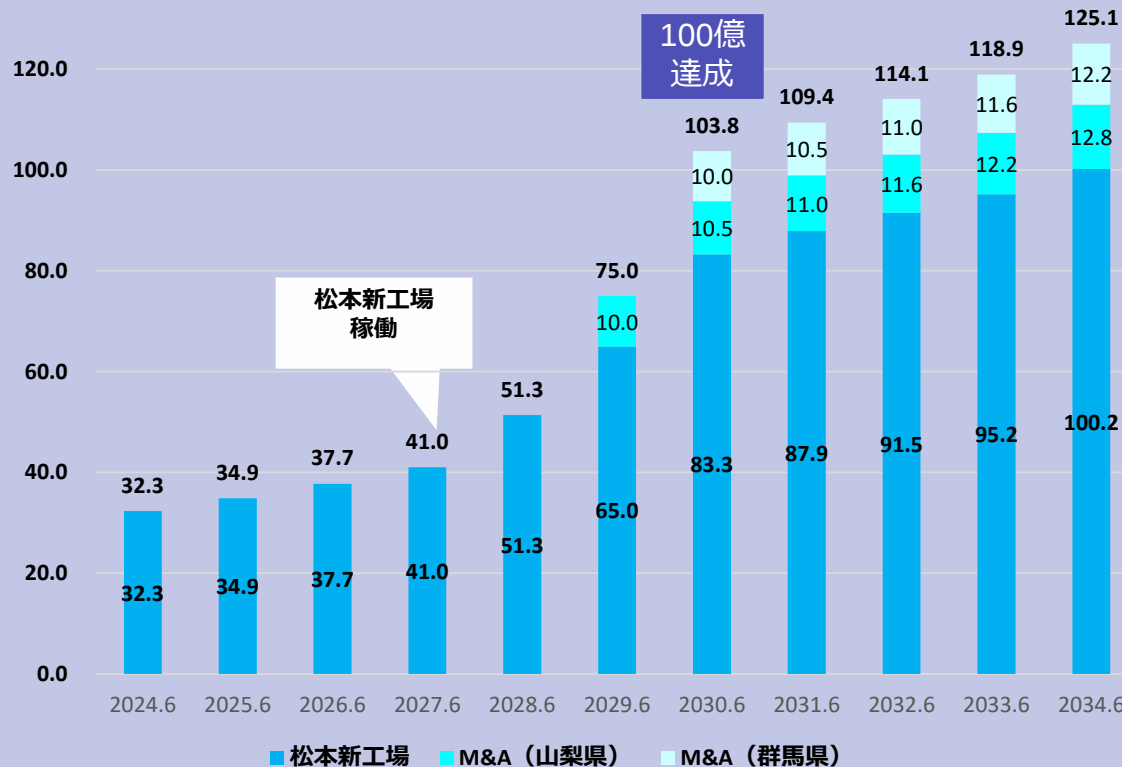
当社外観

- 本社所在地：長野県安曇野市
- 事業概要：段ボールケース・シートの製造
- 常時使用する従業員：60名
(2024年6月期)
- 現在の売上高：32億円(2024年6月期)
- 法人番号：4100001015116
- Web：<https://kyowa-d.co.jp/company/>

売上高100億円実現の目標と課題

- 具体的措置①：分散している拠点を集約した新工場を建設し先端設備を導入**
先行投資として、2,461坪の新工場用地を2025年に取得。新工場の建設、稼働を行うことで段ボールケースの生産量増加を計画。
オールダンボール化の要請にこたえ、複雑形状段ボールの生産を行う。
さらに、新工場では倉庫業（保管・梱包・発送業務）も視野に 入れている。

- 具体的措置②：働き方改革と従業員の賃上げ**
受注増に対応するため交替勤務制をとっているが廃止し働き方改革を推進。
また、生産性向上に伴い、当工場稼働年度を基準に3年間の給与支給総額の上昇を年平均5.0%上昇を実現する。
- 具体的措置③：原材料の安定供給を実現**
製造数増加に伴う原材料の確保が必要不可欠となる。王子マテリア㈱、日本紙パルプ商事㈱と年間仕入れ量について協議する。
- 具体的措置④：商圏拡大を目指しM&Aを実施**
すでに長野県北部でM&Aを実施済みであり、新工場建設により長野県内のシェアNO.1の獲得を目指す。
さらに商圏の拡大を目指し2029年6月期までに山梨県、2030年6月期までに群馬県でM&Aを実施する。
M&Aでは初年度10億円の売上を目指し以降、前年比105%の売上増加を目指す。



▲オールダンボールの例
自動車ダンパーの集合包装